



DX とは・・・"Digital Transformation" の略称 直訳:「デジタル変革」

Society5.0社会への対応: デジタル化の推進による**Wel-being(誰もが幸せ)**

学校で取り組むこと・・・**情報の収集・整理・分析・発信** 【効率化】

こども: タブレット端末を効果的に活用した「**個別最適な学び**」「**協働的な学び**」の推進

教職員: ポータルサイト等を活用した**校務DXの推進**による働き方改革の実現

保護者: **保護者連絡ツール**を活用し、学校からの情報をデジタルで受信

※こども・教職員・保護者の3つの視点での**Wel-being(誰もが幸せ)**

こどもの視点

タブレット端末を活用した日常的な授業実践

低学年: タブレットの基本操作の習得

- ・ 1年生・・・タブレットの ON・OFF、カメラ機能、ロイロノートの活用
- ・ 2年生・・・文字入力(手書き入力、ひらがな入力、音声入力)、ロイロノートの活用

中学年: キーボード入力、情報収集、協働ツールの活用、プレゼン能力の育成

- ・ 3年生・・・ローマ字入力、学習支援アプリや Google アプリの基礎的操作の習得
- ・ 4年生・・・学習支援アプリや Google アプリの基礎的操作の活用

高学年: 情報を収集・整理・分析し、解決への見通しを持つ等、総合的な力の育成

- ・ 5年生・・・学習支援アプリや Google アプリを活用した学びの充実
- ・ 6年生・・・学習支援アプリや Google アプリを活用した主体的な学びの実現

学習に見通しを持ち、児童自ら学びに向かう授業の実現(タブレット端末の活用)

高学年: 学習課題を**個別**もしくは**小グループ**で解決に向かい、
情報の共有や**情報発信**を通して、**課題解決能力**を身につける。
全学年: わくわく勉強広場(個別最適な学びの場づくり)・・・タブドリの活用

教職員の視点 【**情報集約・一括管理・ペーパーレス化**】

ポータルサイトの活用(週報・月行事・プール使用状況・職員動静表入力・欠席届の確認)

- ・ クラスルームによる情報共有 ・ グーグルフォームの活用
- ・ 各種調査のWeb入力・情報共有

※教職員による入力漏れゼロ → 「ここを見れば全てがわかる」の実現へ
→ **業務の効率化**へ

保護者の視点 【**確実な情報受信・一部ペーパーレス化**】

子どもから、学校のお便りを見る時間がとれない「聞いてな〜い」 → **デジタル受信**
一部ペーパーレス化 (**スクリレ**による学校からの配信)

※令和6年度9月より導入・全体配信

欠席・遅刻連絡フォーム (**スクリレ**) の活用